

エレクトロポレーション導入機

# Osmo Pore

## オスモポア Treatment マニュアル



ご使用前に、この説明書を必ずお読みになり、正しくお使いください。  
本機器は美容用具であり、医療用の効果・効能はございません。



動画でも  
使用方法を  
ご確認いた  
だけます

## 【はじめに】

- ご使用前に、この「安全性の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、施術者や他の人々への危害を未然に防止するためのものです。また注意事項は次のように区分しています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守って下さい。

-  **危険** 人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。
-  **警告** 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
-  **注意** 人が障害を負う危険、および物的障害のみ発生が想定される内容。

### ● 絵表示の例 ●



禁止の行為であることを告げるものです。左図の場合は<分解禁止>を示します。



行為を強制したりする内容を告げるものです。左図の場合は<必ず守る>を示します。

ご使用前に必ずこの取扱説明書をよく読み、内容をよく理解してから  
安全に正しくお使い下さい。

## 安全上の注意

### 危険



禁止

- 医療用電子機器（ペースメーカー等）をお使いの方は、使用しないで下さい。  
医療用電子機器の誤動作を招く恐れがあります。

### 警告



必ず守る

- 本体に異音や異常が発生したら直ちに動作を停止し電源プラグを抜き、  
販売店へ修理を依頼して下さい。火災や異常出力により火傷の原因となります。



禁止

- 本機器を目的外に使用することや破損した本体機器、専用部品を使用することを禁止します。  
事故や漏電や感電、故障の恐れがあります。
- 次のような方は本機器の使用を避けて下さい。
  - ・心臓疾患の方
  - ・急性疾患の方
  - ・有熱性疾患の方
  - ・血圧異常の方
  - ・感染症疾患の方
  - ・結核性疾患の方
  - ・悪性腫瘍の方
  - ・顔面神経痛の方
  - ・妊娠中の方
  - ・生理中の方
  - ・特に肌が敏感な方
  - ・ステロイド系ホルモン剤の長期使用や肝機能障害で毛細血管拡張を起こしている方
  - ・光過敏症の方
  - ・飲酒や薬を服用中の方
  - ・重度のニキビ症の方
  - ・アトピーの方
- 事故やトラブルの原因になります。
- 通院又は、医師の指導を受けている方は、医師とご相談の上で使用下さい。

# 安全上の注意

## ⚠ 警告

 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> <li>●痛感や不調を感じた場合はすぐに使用を中止して下さい。事故やトラブルの原因になります。</li> <li>●症状が改善されない場合は、専門医へご相談の上、ご使用下さい。</li> </ul>
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>●イヤリング、ネックレス、ピアス等の貴金属は外して使用して下さい。</li> <li>●一般家庭用電源（AC100V）や専用の部品以外での使用はしないで下さい。 火災や感電の原因となります。</li> <li>●コードを傷つけたり、加工しないで下さい。 無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものを乗せたり、挟みこんだりしないで下さい。 火災や感電の原因となります。</li> </ul>
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> <li>●使用時間や使用頻度は、取扱説明書の指示を守って下さい。トラブルの原因になります。</li> <li>●子供の手の届かない場所に保管して下さい。</li> </ul>
 分解禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本機器を改造したり、分解や修理をしないで下さい。 人身事故や感電、故障の恐れがあります。</li> </ul>
 濡れ手禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源等は濡れた手で抜き差しをしないで下さい。 感電をする恐れがあります。</li> </ul>
 風呂・シャワー室禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>●風呂場等水分や湿気の多い場所での使用や保管をしないで下さい。 感電、ショートや火災の生じる恐れがあります。</li> </ul>

## ⚠ 注意

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>●脱毛・剃毛処理をした当日は同部位への使用は避けて下さい。</li> <li>●日焼け直後の方は使用を避けて下さい。腫れたり、赤みが出ることがあります。</li> <li>●まぶたの上、キズ、ニキビ（悪性）、脊椎は避けて下さい。</li> </ul>
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> <li>●布等で本体を覆わないで下さい。本体内部に熱がこもり、火災や故障の生じる恐れがあります。</li> <li>●本機器の操作パネル部分や機器本体、コードの上には物を乗せないで下さい。</li> <li>●専用コードの接続・取り外しの時には、コードを引っ張らずに根元の部分を持って、丁寧に扱って下さい。</li> <li>●次のようなところには保管しないで下さい。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・引火の危険のある場所や重いものの下になる場所。</li> <li>・湿気やほこり、粉塵の多いところ。風雨にさらされる場所。</li> <li>・周囲温度の高い場所や氷点下に下がる場所。</li> <li>・直射日光の当たる場所。</li> <li>・化学薬品、ガスの発生する場所。</li> <li>・振動の激しい場所。</li> </ul> </li> </ul>

## 【管理・保管について】

### 警告

- 本機器を高いところから落としたり、強い衝撃を与えないで下さい。誤って落とした場合は、必ず点検を受けてからご使用下さい。その際に異常が発生しなくても内部の損傷が進行し、後で故障や事故の原因となることがあります。



- 本体や付属品を勝手に修理したり、改造しないで下さい。発火したり、事故の恐れがあります。故障など心配のある場合は、使用を中止してコアフロント株式会社にご連絡ください。

### 注意



- 風呂場・台車・車の中など温度・湿度の高いところ、ほこりの多いところでは保管しないでください。劣化を早め、事故や故障の原因となります。

- コード類の亀裂など不具合が生じた場合は、危険ですので使用を中止して下さい。

- 長時間使用しない場合は、必ず電源アダプターをコンセントから抜いてください。事故や故障の原因となります。



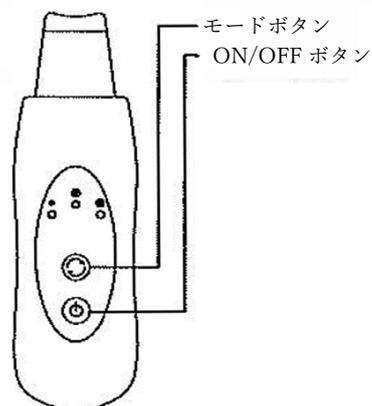
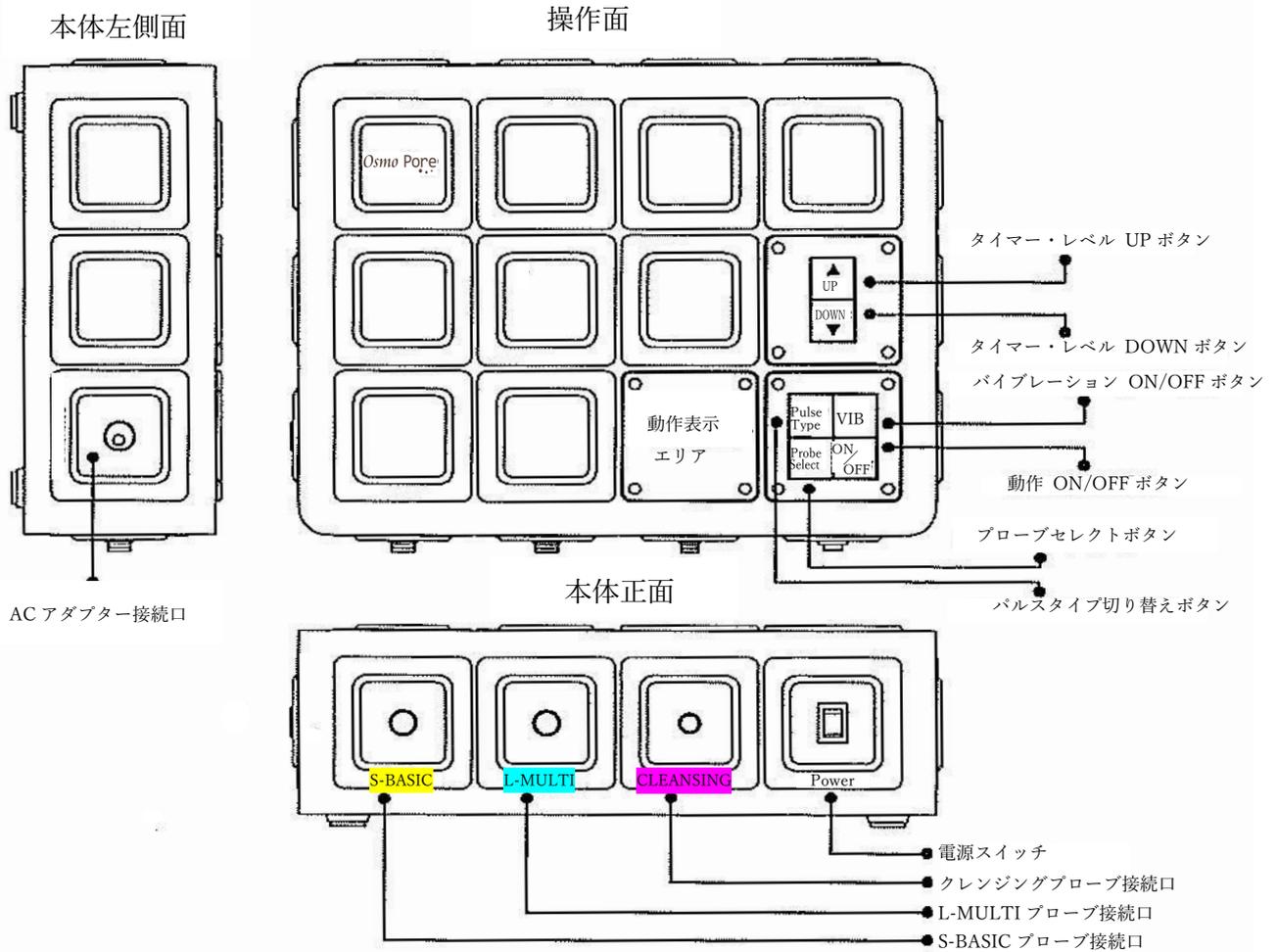
- お子様などの手の届かない安全な場所に保管して下さい。

## 【お手入れ方法】

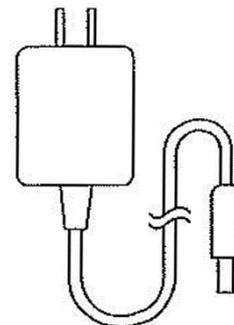
- 本体、プローブ共に、水洗いはしないでください。
- 使用後はアルコールティッシュなどで拭き取って下さい。

## 【各部名称】

### ●エレクトロポレーション オスモポア / クレンジングプローブ



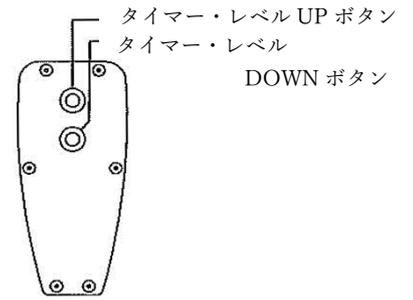
① <クレンジングプローブ>



<ACアダプター>

## ●導入プローブ

**S-BASIC** 接続口につながるプローブは下記の2種類



② 〈スモールプローブ〉

③ 〈リフトアッププローブ〉

〈プローブ背面〉

**L-MULTI** 接続口につながるプローブは下記の6種類



④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

〈ポイントプローブ〉

〈スカルププローブ〉

〈ドレナージュプローブ〉

〈ラージプローブ〉

〈リフトアッププローブL〉

〈ドレナージュプローブL〉

## 【取扱説明】

### ●プローブの接続について

**CLENSING** 接続口・・・① クレンジングプローブ

**S-BASIC** 接続口・・・② スモールプローブ ③ リフトアッププローブ

**L-MULTI** 接続口・・・④ ポイントプローブ ⑤ スカルププローブ ⑥ ドレナージュプローブ

⑦ ラージプローブ ⑧ リフトアッププローブL ⑨ ドレナージュプローブL

本体正面のプローブ接続口にプローブの接続部位をあてながら回し、凹凸が合ったところで押し込みます。カチッと音が聞こえれば接続完了です。

凹凸が合わないところで力強く差し込もうとしてしまうと、プローブ側の差込口のピンが折れてしまう可能性があるため、差込口をあてて回し、優しく押し込んでください。

※取り外す時は、プローブ接続部の黒いところではなく金具の部分（根本）を引いてください。

## ●電源の接続について

本体左側の「ACアダプター接続口」に「ACアダプター」を接続してください。

「ACアダプター」をコンセントへ接続後、本体正面の「電源スイッチ」をONにしてください。

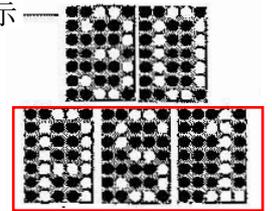
本体の電源が入ります。

\*ACアダプターを差し込んだまま移動した際に、引っ掛かってしまったり、ACアダプターと本体の差込口の上に物を落としてしまうことで、ACアダプターのケーブルが断線してしまったり、差込口が壊れてしまうことがあります。使用後は本体からACアダプターを取り外し保管することをお勧めします。

## ●動作表示について

本体に電源が入ると「動作表示エリア」へ右記表示が点灯します。

タイマー表示



### 〈タイマー表示〉(上段)

「タイマー・レベルUP/DOWNボタン」 にて5分単位の設定が可能です。

④ポイントプローブ以外はプローブ背面の同ボタンでも操作可能です。

最大動作時間は30分、最少動作時間は5分です。

※タイマー設定は動作停止時（ON/OFFボタンが点灯していない状態）にしか行えません。

※施術中（動作ON状態）5分毎に「ピッ」音が鳴りお知らせしてくれます。

※施術中（動作ON状態）タイマーがゼロになった場合、「ピーッ」音の後に自動停止します。

### 〈パルスタイプ表示〉(下段左)

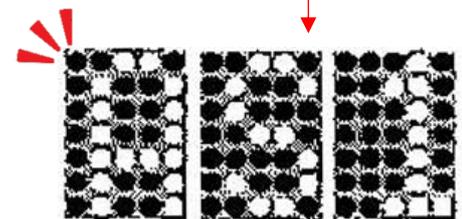
「パルスタイプ切り替えボタン」にて、3タイプのパルスを選択できます。

表示A：連続パルス→一定に電気が流れる

表示B：強弱が徐々に変化するパルス→電気が強い～弱いを繰り返す

表示C：断続パルス→電気が流れたり止まったりする

※パルスの違いによる効果の差はございません。



パルスタイプ表示

### 〈プローブセレクト表示〉(下段中央)

「プローブセレクトボタン」にて、使用するプローブを選択します。

表示C：①クレンジングプローブ

表示L：④ポイントプローブ

⑥ドレナージュプローブ

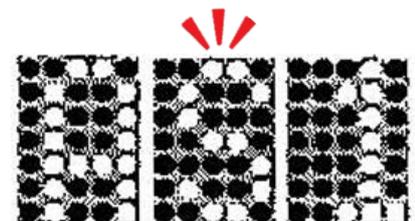
⑧リフトアッププローブL

⑨ドレナージュプローブL

表示S：②スモールプローブ ③リフトアッププローブ

⑤スカルプローブ

⑦ラージプローブ



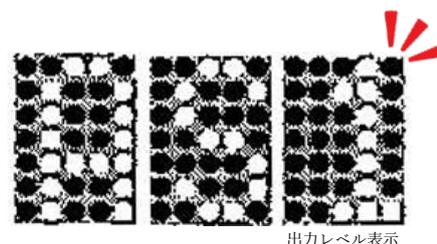
プローブセレクト表示

## 〈出力レベル表示〉(下段右)

最小1から最大9まで出力レベルが表示されます。

レベル設定は施術の初めに確認しながら行います。

必ず低いレベルからスタートし、無理のないレベルに調整し使用してください。



## ●動作 ON/OFF ボタン について

パルスタイプとプローブを選択した後、本体操作面の「動作 ON/OFF ボタン」 を押し ON 状態となり、選択したパルスタイプとプローブで作動します。

停止する場合は、再度「動作 ON/OFF ボタン」 を押し OFF 状態にしてください。

ON 状態：赤点灯

OFF 状態：点灯なし

## ●出力レベル設定 について

「タイマー・レベル UP/DOWN ボタン」  1 単位ずつ設定できます。

④ポイントプローブ以外はプローブ背面のボタンでも操作可能です。

出力レベルは最小1から最大9までとなります。

※出力レベルの設定は動作中にしか行えません。無理のないレベルに調整し使用してください。

※出力レベル目安は使用部位によって異なります。また個人差もありますので、必ず低いレベルからスタートしてください。

## ●クレンジングプローブについて

「プローブセレクトボタン」 を押しクレンジングプローブを選択後、「動作 ON/OFF ボタン」 を押し ON 状態 (赤く点灯) にしてから、クレンジングプローブの「ON/OFF ボタン」 で動作します。

「モードボタン」 にて、連続・断続・強弱が設定できます。

※「モードボタン」を押すたびに、弱連続-弱断続-強連続-強断続の順で変わります。

※クレンジングプローブには単独の自動停止機能があり、約 10 分間で停止します。

## ●バイブレーション機能

「バイブレーション ON/OFF ボタン」 を押し、プローブが振動します。④ポイントプローブ以外で使用できます。

※電気刺激を感じやすい方に使用をおすすめします。

## 【使用前の準備】

### 〈患者様〉

- (1) メイクを落としてください。
- (2) イヤリング・ネックレス・ピアス等の貴金属を外してください。

### 〈施術者〉

- (1) 導入する製剤・精製水・容器・コットン・ブラシを用意しておきます。

導入する製剤



精製水



容器



コットン



ブラシ



※容器やブラシはどんなものでも構いません。

※容器は精製水用と導入する製剤用の2つある方が望ましいです。

※精製水は薬局などで販売しております。

- (2) 導入する製剤は容器に入れておきます。

※粉末原料をご使用の場合は、ブラシで溶けるまで混ぜ合わせてください。

※2種以上の製剤をご使用の場合もブラシで混ぜてください。

- (3) 患者様の髪の毛が顔にかからないようターバン等でおさえます。

- (4) 患者様の洋服汚れを防ぐため、首元にタオルなどをかぶせておきます。



## 【施術方法】

### I. クレンジング

(1) 容器に精製水を入れます。

(2) 精製水を入れた容器にコットンを入れ湿らせます。

※水がポタポタたれ落ちない程度にしっかり濡らします

(3) 「プローブセレクトボタン」  にて【C】を選択し、「動作 ON/OFF ボタン」  を押し ON 状態にします。

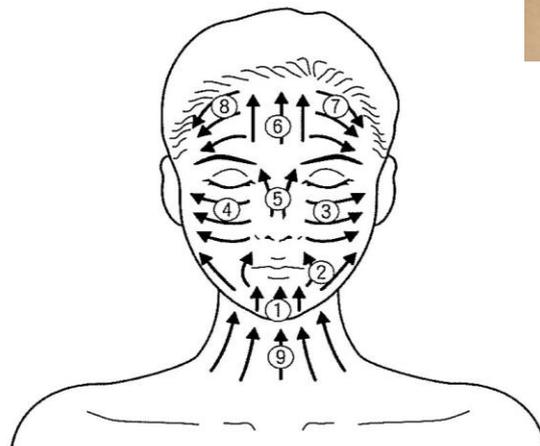
(4) クレンジングプローブの「ON/OFF ボタン」  で動作を開始します。

(5) クレンジングプローブと湿らせたコットンを持ち、下記順番に施術を行います。

湿らせたコットンでお肌を濡らし、濡れた部分にクレンジングプローブを当てていく動作を繰り返します。クレンジングプローブはプレートの先端をお肌に軽く密着させ、斜め 45 度程度の角度でゆっくり動かします。

全顔 3~5 分を目安に行ってください。

① クレンジングプローブ



(6) クレンジングプローブのプレート部分に水滴と汚れが付着しますので、途中コットンで拭き取りながら進めます。使用後はアルコールで拭き落としてください。

## II. エレクトロポレーション導入

<全顔導入> ②スモールプローブ ③リフトアッププローブ ⑥ドレナージュプローブ  
⑦ラージプローブ ⑧リフトアッププローブL ⑨ドレナージュプローブL

(1) 使用するプローブを選択します。

(1)-1 ②スモールプローブ、③リフトアッププローブを使用の場合、

「プローブセレクトボタン」にて【S】を選択し、「動作 ON/OFF ボタン」を押し ON 状態にします。※パルスタイプはお好みで選択してください。

(1)-2 ⑥ドレナージュプローブ、⑦ラージプローブ、⑧リフトアッププローブL、  
⑨ドレナージュプローブLを使用の場合、

「プローブセレクトボタン」にて【L】を選択し、「動作 ON/OFF ボタン」を押し ON 状態にします。※パルスタイプはお好みで選択してください。

(2) 導入する製剤をブラシでお肌に塗布します。始めは半顔ずつ施術を進めても構いません。

(3) まずは頬骨の辺りにプローブを回しながら当て、出力レベルを上げていきます。

患者様にピリピリとした刺激(電流)を感じるか確認しながら、「タイマー・レベル UP ボタン」 またはプローブ背面の「タイマー・レベル UP ボタン」 を押し、1レベルずつ上げていきます。

必ず低いレベルからスタートし、痛くない程度のレベルで施術を行います。

※レベル目安は3~5程度ですが、個人差があります。

※皮膚の薄い部分は電気を感じやすいです。痛いと感じたらすぐに出力を下げてください。

※電気刺激を感じやすい方や部位は、バイブレーション機能の使用をおすすめします。

(4) レベルが定まったら、マッサージする感覚でクルクルと円を描くようにプローブをすべらせていきます。

プローブはなるべくお肌から離さずすべらせるように動かします。

半顔5~7分を目安に行ってください。

※肌が乾いてきたら（プローブがすべらなくなってきたら）、導入する製剤をお肌に塗り足します。

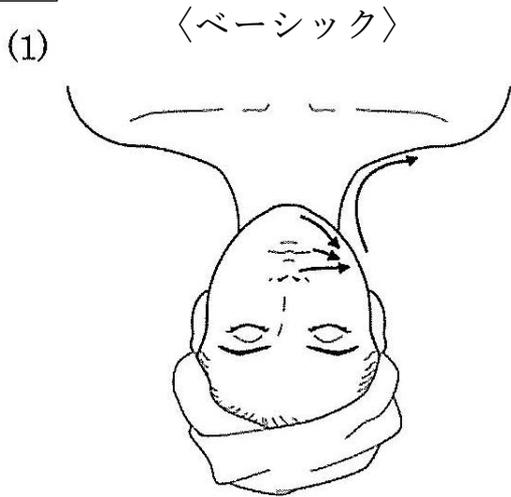
### 簡単手順

下から上へ、お肌をグイッと  
持ち上げるイメージで

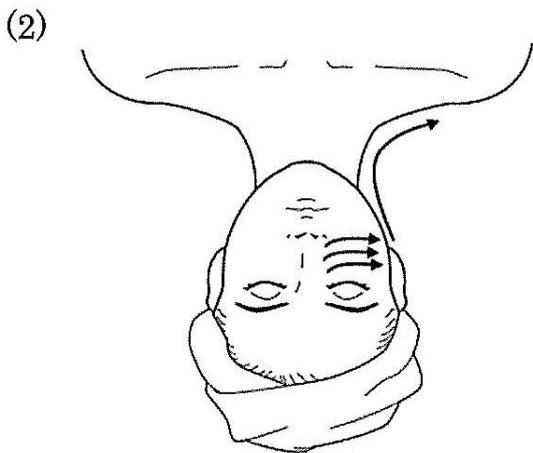


耳下腺(★)に向かって流すイメージで

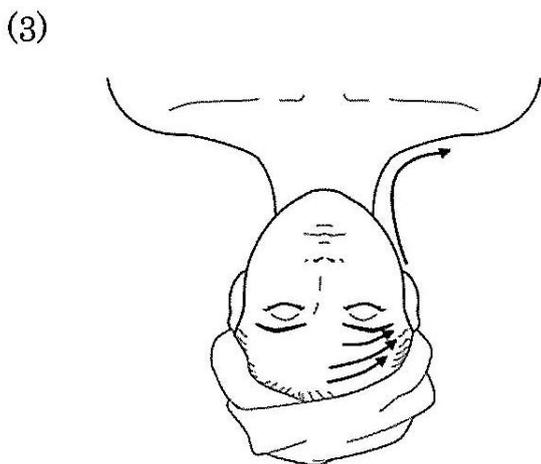




顎先→耳下腺→首を通り肩へ  
口角、鼻の下→耳下腺→首を通り肩へ



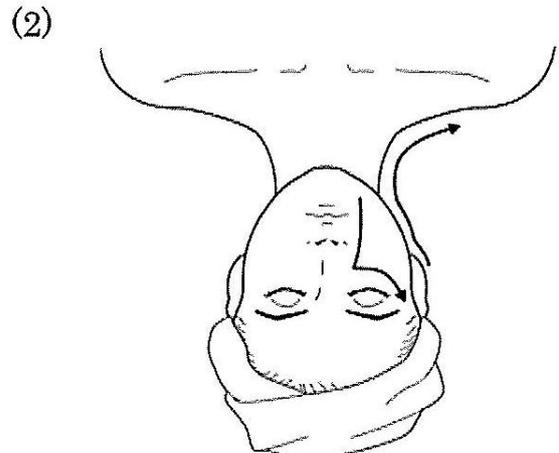
小鼻や小鼻の横→コメカミ→  
耳下腺→首を通り肩へ



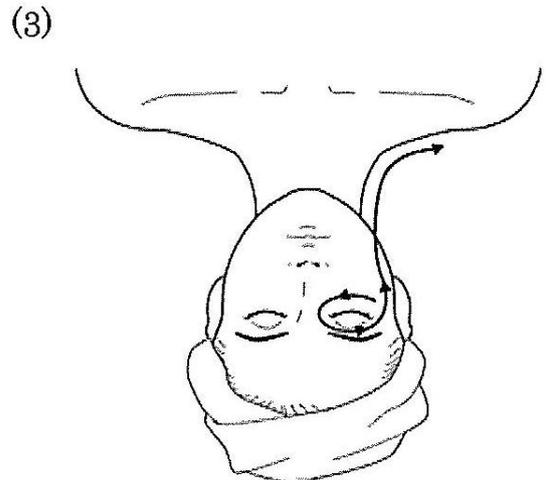
オデコ→コメカミ→耳下腺→首を通り肩へ  
デコルテライン中央から外側へ



ネックライン→耳下腺→首を通り肩へ  
フェイスライン→耳下腺→首を通り肩へ



頬からコメカミ→耳下腺→首を通り肩へ  
お顔全体にプローブを動かします



目の周り→首を通り肩へ  
※まぶたの上は避けましょう

※半顔ずつ施術を行う場合、鏡を見て施術前後の違い（左右の差）を確認してみてください。  
その後、施術を行っていない方の半顔も同じ手順で繰り返していきます。

## <老廃物ケア(頬下導入)> ⑥ドレナージュプローブ ⑨ドレナージュプローブLを使用

(1) 一度「動作 ON/OFF ボタン」 を押し OFF 状態にし、「プローブセレクトボタン」 にて【L】を選択し、再度「動作 ON/OFF ボタン」 を押し ON 状態にします。

※パルスタイプはお好みで選択してください。

(2) 導入する製剤をブラシでお肌に塗布します。

(3) まずは頬骨の辺りにプローブを回しながら当て、出力レベルを上げていきます。

患者様にピリピリとした刺激(電流)を感じるか確認しながら、「タイマー・レベル UP ボタン」  又はプローブ背面の「タイマー・レベル UP ボタン」 を押し、1レベルずつ上げていきます。

必ず低いレベルからスタートし、痛くない程度のレベルで施術を行います。

※レベル目安は3~5程度ですが、個人差があります。

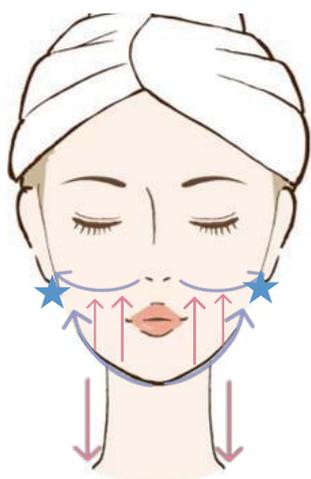
※皮膚の薄い部分は電気を感じやすいです。痛いと感じたらすぐに出力を下げてください。

※電気刺激を感じやすい方や部位は、バイブレーション機能の使用をおすすめします。

(4) レベルが定まったら、弱すぎずマッサージする感覚で下から上へ、頬下・フェイスラインから耳下腺に向かってプローブをすべらせていきます。プローブはなるべくお肌から離さずすべらせるように動かします。5~7分を目安に行ってください。

※肌が乾いてきたら(プローブがすべらなくなってきたら)、導入する製剤をお肌に塗り足します。

### 簡単手順



下から上へ

特に老廃物の溜まりやすい頬骨の下・フェイスライン~耳下腺(★)に向かって流すイメージで

最後は耳下腺(★)に集めた老廃物を鎖骨下リンパ節に流します

※**施術終了後**、お肌に残っている導入溶剤を両手で軽くマッサージしながらなじませます。

べたつきが気になる場合は、水で濡らしたコットンでスキンケア後程度のしっとり感を残しつつ、軽く製剤をぬぐってあげてから、クリームなど保湿剤を塗って仕上げてください。

## <目、鼻周りなどの細かい箇所ポイント導入> ④ポイントプローブを使用

(1) 一度「動作 ON/OFF ボタン」 を押し OFF 状態にし、「プローブセレクトボタン」 にて【L】を選択し、再度「動作 ON/OFF ボタン」 を押し ON 状態にします。

(2) 皮膚の薄い部分や全顔導入で使用したプローブでは届かない細かい部分、シワやたるみが気になる部分（目元・鼻周り・ほうれい線・唇など）に導入する製剤をブラシで塗り足します。

(3) ポイントプローブを小鼻の横に当てて、出力レベルを確認しながら上げていきます。

患者様にピリピリとした刺激（電流）を感じるか確認しながら、「タイマー・レベル UP ボタン」 を押し、1 レベルずつ上げていきます。痛くない程度のレベルで施術を行います。

※レベル目安は 1~2 程度ですが、個人差があります。

※皮膚の薄い部分は電気を感じやすいです。痛いと感じたらすぐに出力を下げてください。

※ポイントプローブは 2 極お肌に触れていないと電気が流れません。

(4) レベルが定まったら、各ポイントにポイントプローブを当ててすべらせていきます。

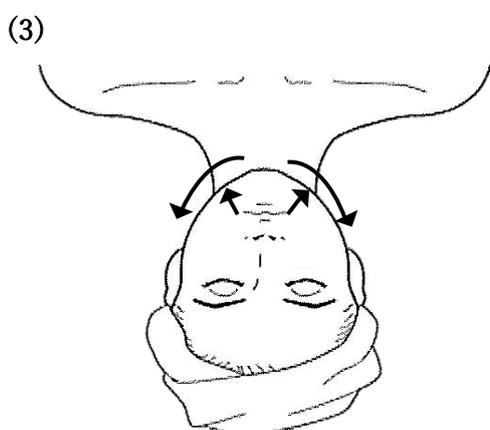
### 詳細手順



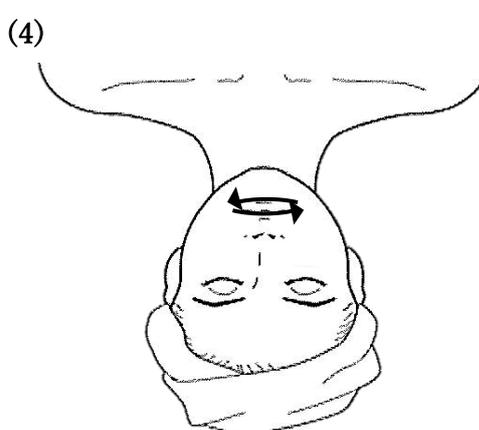
小鼻の横→目頭→眉毛



目の下のクマ→目尻のシワ  
※優しく当てていきます



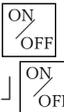
ほうれい線→耳下腺



上唇→下唇

導入剤を塗る際やプローブを当てる際は、口紅を塗るように上下別に行います

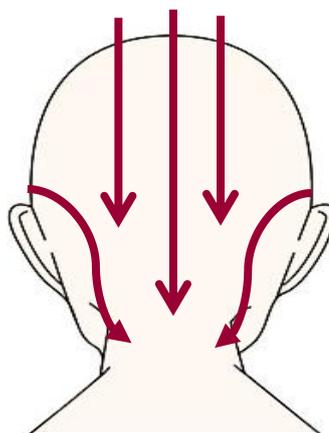
## <頭皮導入> ⑤ スカルププローブを使用

- (1) 一度「動作 ON/OFF ボタン」 を押し OFF 状態にし、「プローブセレクトボタン」 にて【L】を選択し、「動作 ON/OFF ボタン」 を押し ON 状態にします。※パルスタイプはお好みで選択してください。
- (2) 頭頂部より導入する製剤を頭皮に塗布します。  
※顔にかからないように手でガードしながら塗布してください。  
※薄く毛束をかき分け、導入剤を直接頭皮に塗布してください。
- (3) 側頭部 (★) よりブラッシングするように地肌にプローブを当てながら、出力レベルを上げていきます。患者様にピリピリとした刺激 (電流) を感じるか確認しながら、「タイマー・レベル UP ボタン」  又はスカルププローブ背面の「タイマー・レベル UP ボタン」 を押し、1 レベルずつ上げていきます。必ず低いレベルからスタートし、痛くない程度のレベルで施術を行います。  
※レベル目安は 5~8 程度ですが、個人差があります。  
※皮膚の薄い部分 (側頭部や襟足) は電気を感じやすいです。痛いと感じたらすぐに出力を下げてください。  
※電気刺激を感じやすい方や部位は、バイブレーション機能の使用をおすすめします。
- (4) レベルが定まったら、全体にブラッシングするように毛の流れに沿ってスカルププローブをすべらせていきます。約 10 分を目安に行ってください。  
※頭皮が乾いてきたら (プローブがすべらなくなってきたら)、導入する製剤を塗り足します。
- (5) 最後は指の腹で軽くマッサージをしていきます。

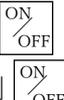
### 簡単手順



側頭部 (★) に導入することでリフトアップ  
頭皮をブラッシングするように毛の流れに沿ってゆっくり流します  
同じ場所で揺らすのも◎



## <全身導入> ⑦ラージプローブ ⑧リフトアッププローブL ⑨ドレナージュプローブLを使用

(1) 一度「動作 ON/OFF ボタン」 を押し OFF 状態にし、「プローブセレクトボタン」 にて【L】を選択し、「動作 ON/OFF ボタン」 を押し ON 状態にします。※パルスタイプはお好みで選択してください。

(2) 導入する製剤を導入したい部分へお肌に塗布します。

(3) プローブを回しながら当て、出力レベルを上げていきます。

患者様にピリピリとした刺激(電流)を感じるか確認しながら、「タイマー・レベル UP ボタン」  又はプローブ背面の「タイマー・レベル UP ボタン」 を押し、1 レベルずつ上げていきます。

必ず低いレベルからスタートし、痛くない程度のレベルで施術を行います。

※皮膚の薄い部分は電気を感じやすいです。痛いと感じたらすぐに出力を下げてください。

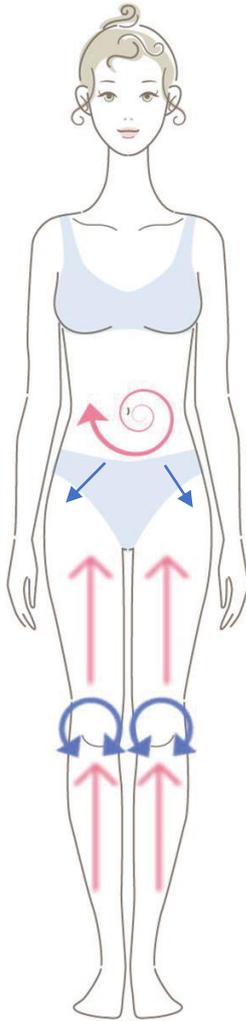
※電気刺激を感じやすい方や部位は、バイブレーション機能の使用をおすすめします。

(4) レベルが定まったら、マッサージする感覚でプローブをすべらせていきます。プローブはなるべくお肌から離さずすべらせるように動かします。

1 部位約 5～7 分を目安に行ってください。

※肌が乾いてきたら (プローブがすべらなくなってきたら)、導入する製剤をお肌に塗り足します。

※必ず各部位で (3) から行うようにしてください。



【お腹】

おへその中心から時計回りに回します  
最後は鼠径リンパ節に流します  
下半身太りやお尻のたるみなどの解消に

【脚・表】

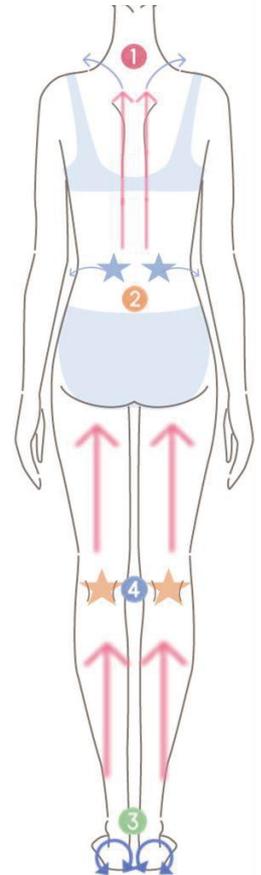
下から上へ  
膝周りをしっかり流しながら鼠径リンパ節に持っていくイメージで

【背中】

- ① 背骨のキワ、脊柱起立筋をほぐしながら上へ流し、鎖骨下リンパ節に持っていくように流します  
※プローブが背骨にあたらないように注意してください
- ② 排泄力を高めるツボ腎愈じんゆ（★）へその高さで、腰に手を置いて、親指が届いたところを刺激しながら老廃物を排泄させていくイメージで腹部に向かって流します

【脚・裏】

- ③ 足首周りをくるぶし・かかとを出すイメージでほぐし、膝裏に向かって流します
- ④ 膝窩リンパ節（★）を念入りにほぐし、鼠径部に向かって流します



## 【アフターサービスについて】

- 保証書について

保証書は製品納品時に同梱しておりますので、必ず「購入日」をお確かめになり、保証内容等をよくお読みいただき、大切に保管して下さい。保証期間はご購入日より1年間です。

- 修理を依頼される時

サービスをご依頼される前に、この説明書をよくお読みいただき、再度ご点検の上、なお異常がある場合はコアフロント株式会社へご依頼ください。

- 保証期間中の修理

コアフロント株式会社へ連絡ください。無償修理させていただきます。  
修理中は無料で代替機をお貸しいたします。

- 保証期間を過ぎての修理

コアフロント株式会社へ連絡ください。修理によって製品の機能が維持できる場合は、有償修理させていただきます。修理中は無償で代替機をお貸しいたします。